


沖縄科学技術大学院大学開学までの流れ

資料5

現在、平成21年通常国会にて成立した「沖縄科学技術大学院大学学園法」に基づき、法人の寄附行為の作成や教育課程の検討、教員の採用等を進めているところ。平成24年秋の開学を目指して、平成22年度中に文部科学大臣に対して新法人の設立・大学の設置に係る認可申請を行う予定。

項 目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
設立委員任命	<ul style="list-style-type: none"> ● 沖縄科学技術大学院大学学園法 (7月10日公布・一部施行)  <p>設立委員任命</p>			
認可申請の準備 (寄附行為・教育課程等の検討・学長の人選等)	<p>1年程度</p> <p>検討・文科省との事前調整</p> <p>草案</p>	<p>学長予定者の意見等も踏まえ最終的な調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学長予定者の決定 <p>設置認可申請</p>	<p>22年度中</p> <p>審議会による審査</p> <p>10月末(見込)</p> <p>文科大臣による設置認可</p>	<p>大学院大学開学(秋頃)</p>
教員(主任研究者)の採用		<p>教員採用の本格化</p>		<p>主任研究者50人程度</p>
恩納村のキャンパス整備		<ul style="list-style-type: none"> ● 研究棟・管理棟の一部供用開始(22年3月) <p>⇒ 順次、うるま市の施設から移転</p> <p>⇒ 連携大学院制度による学生受入れ拡大</p>		